

【株式会社 積田電業社】

防災レジリエンス型のCEMS省エネ制御システム開発

開発のねらい

停電時に系統連系遮断された場合に備え、太陽光発電・蓄電池・V2Hシステムとの協調制御、長時間運用、余剰電力の充放電を可能にする防災レジリエンス型のCEMS省エネ制御システム装置を開発した。

開発の概要

多回路エネルギー監視モニター（e-マルチ）と蓄電池アダプタ、GWの各機器間の連携を図り、通信プロトコル・インターフェースと同期させる事により、クラウドからの遠隔監視・操作とローカルでの並列動作を可能とした。

特長

- ・ 小型装置のためシステム設置のコストを削減出来る。
- ・ 既設のLAN配線を利用出来、遠隔監視・操作によるエネルギーの一元管理が出来る。
- ・ システム設計による各関連機器のマッチング良否判定を早期に確立し、データベース化する事で工事施工の効率化が期待出来る。

用途

- ①従来のメーカー主導のCEMS省エネ制御システム装置を簡略化し、中小規模の施設に導入する事で、高次元の省エネや防災レジリエンスを提供出来る。
- ②系統電力・分電盤・太陽光発電・蓄電池・V2Hのエネルギー消費量を監視し、消費電力量が設定値よりオーバーしない様に数値を設定し、状態監視と制御信号指令を出す「DER制御装置設備」としても期待出来る。



CEMS制御システム

【システム構成図】



システム構成図



システム動作イメージ図

お問い合わせ先

【所在地】 〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 1丁目8番18号

【連絡先】 TEL 048-832-3691 FAX 048-832-3697 ES事業部

<http://tsumita.co.jp>

